

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

12041

コミュニティセンター管理運営事業（南）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
取組方針	2	生涯学習の場の整備・充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	社会教育費		
	目	コミュニティセンター費		
	大事業	コミュニティセンター事業		
	中事業	コミュニティセンター管理運営事業（南）		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	生涯学習課	加藤 裕晃 435-1138
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	市民の生涯学習、文化、地域活動の振興で、生活の向上、自己の充実をめざし、各人が自発的意思に基づいて学習できるようにする。		生涯学習の場として各種の講座を開設し、市民の学習活動を支援。文化活動及び地域活動の場として、自主団体に会場を貸出。			
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
		・開館に向けての準備	・地域活動の場の提供 ・学習機会の提供 ・設備の整備、充実等	・地域活動の場の提供 ・学習機会の提供 ・設備の整備、充実等	・地域活動の場の提供 ・学習機会の提供 ・設備の整備、充実等	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	0	0	9,325	10,238	30,074	30,310	24,138	0	20,182	0	
伸び率（%）	0%	0%	0%	0%	222.5%	196.1%	△19.7%	△100%	△16.4%	0%	
人件費	正規職員	0	0	1,755	4,156	4,076	4,316	0	4,316	0	
	正規職員以外	0	0	0	12,455	17,398	20,980	0	20,980	0	
	小計	0	0	1,755	16,611	21,474	25,296	0	25,296	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	1,000	700	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	10,953	27,722	6,308	0	0	0	
一般財源（税等）	0	0	9,325	10,238	18,121	1,888	17,830	0	20,182	0	
所要人数 （人）	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.22	0.52	0.51	0.54	0.00	0.54	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	5.02	6.50	7.63	0.00	7.63	0.00
主な予算内訳	駐車場使用料 5,227千円、庁用器具費 3,656千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
講座、教室等の実施数		件	目標値			10	10	10
			実績値			14		
			達成度(%)	0%	0%	140%	0%	%
コミュニティセンター稼働率		%	目標値			30	30	30
			実績値			18.7		
			達成度(%)	0%	0%	62.3%	0%	%

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		○ 達成していない (70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		一定の貢献度がある
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない
				見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	各種講座の開設等、市民の生涯学習活動を支援するため、図書に関する設備を充実させていく必要があるため。
見直し・改善内容	コミュニティセンターの稼働率向上にむけて、より一層広報活動に取り組む。